



日本プロサッカーリーグ(Jリーグ) F C町田ゼルビア 入団 佐野 海舟さん (韮保出身)

父の影響で5歳からサッカーを始め、市内のクラブチーム・F Cヴィパルテで練習に打ち込む。中学卒業後、鳥取県の強豪校・米子北高校に進学し、1年生でレギュラーの座をつかんだ。2年生の時には全国高校サッカー選手権大会で優秀選手に選ばれた。今春、プロサッカーチーム・F C町田ゼルビアに入団し、開幕を迎えている。右利きのミッドフィールダー。現在、18歳。

▶持久力を高めるためのトレーニングに励む佐野選手



▲前線の選手にパスを送るための練習に取り組む佐野選手



サッカーを始めたきっかけは？

父が趣味でサッカーをしていて、わたしも5歳の頃から自然とサッカーを始めました。F Cヴィパルテで父がコーチをしていたこともあり、中学3年生まで所属していました。負けず嫌いな性格なので、自分よりサッカーが上手な選手を追い越したいと思い、一生懸命、練習や試合に打ち込みました。

米子北高校時代を振り返って

親元を離れて生活し、人間性を鍛えたいと思い、県外の高校に進学しました。幼い頃から思い描いていたプロサッカー選手になる夢を叶えるため、プロで通用するためのプレースピードを意識した練習や、体幹トレーニングに力を入れていました。高校2年生の時、全国高校サッカー選手権大会で優秀選手に選ばれたことがとても思い出深いです。

プロサッカー選手になった今、意気込みを

重要な場面で相手チームからボールを奪って攻撃につなげるなど、影でチームを支えるプレーが得意です。また、相手の動きを予測して、体を張ったプレーができることがわたしの強みです。今年の春に入団してキャンプに参加し、プロの世界はとてもレベルが高く、厳しい世界に身を置いていると実感しています。現状に満足せず、常に技術の向上を目指して日頃の練習に取り組み、1試合でも多く出場できるように頑張ります。

津山の皆さんにメッセージを

津山に住む皆さんに、誇りに思ってもらえる選手になりたいです。自分のプレーでたくさんの人に夢や希望を与えることができるよう頑張りますので、皆さん、応援をよろしくお願いいたします！

幼稚園の年少組に通っている息子が、クラスメイトの女の子2人から同時に手紙をもらって帰ってきました。普段から息子にメロメロな妻が「モテるなあ」とぼやくと、息子が「ほく、やたちいけん(優しいけん)」と一言。男親としてはニヤニヤが止まりませんが、女親としてはどんな気分なんでしょうか。(W)

ゴールデンウィークに開催されるイベントに向け、高校生と市内の飲食店による新しい牛肉メニューの開発が進んでいます。いろいろと出てくる高校生の発想にも驚かされますが、それを形にするだけでなく、おいしい料理に変身させる店の技術もすごい！どんな料理が誕生するか、皆さんもお楽しみに。(C)

津山さくらまつりの季節ですね。これまで何度も津山城(鶴山公園)に足を運び、桜の景色やイベント、花見を楽しんでいる人などを撮影してきました。わたしは、ライトアップされた石垣と夜桜の幻想美が気に入っています。今年はずいぶん、家族を連れて満開の桜の下でお花見をしようと思います。乾杯！(S)

